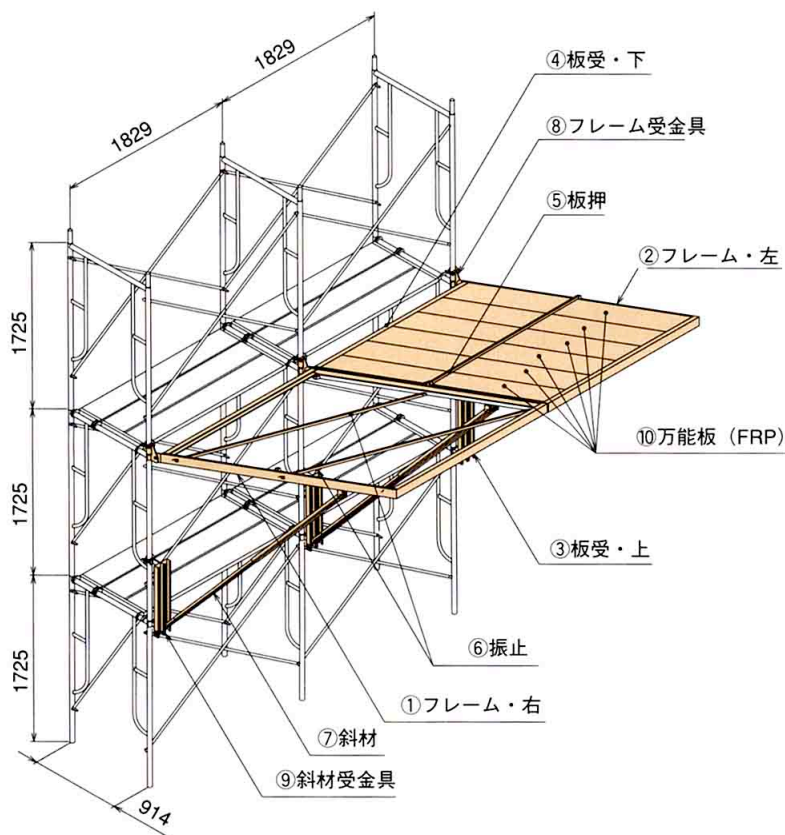
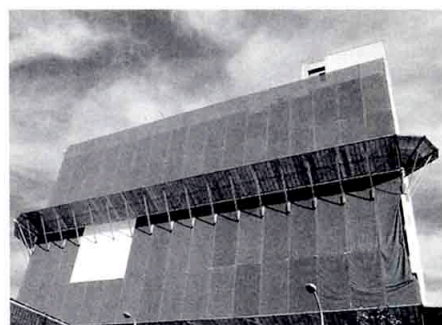


アルミ朝顔

- スパン毎に独立した折たたみ式構造と軽量設計により、組立・解体作業が枠組内で行えますので、安全性がより向上。
- クレーンで部材を荷揚げする場合は、必要なスペースのみアサガオを折りたたむことができます。

* 関連商品P22参照



部材数量 (スパン1829mmの場合)

品名	記号	数量	質量kg
① フレーム・右	ALA-FR	スパン数	6.0
② フレーム・左	ALA-FL	スパン数	6.0
③ 板受・上	ALA-UU18	スパン数	4.6
④ 板受・下	ALA-US18	スパン数	5.4
⑤ 板押	ALA-P18	スパン数	1.8
⑥ 振止	ALA-T18	スパン数×2	2.1
⑦ 斜材	ALA-S	スパン数×2	3.6
⑧ フレーム受金具	ALA-FK	スパン数+1	2.5
⑨ 斜材受金具	ALA-SK	スパン数+1	8.8
⑩ 万能板 (FRP)	ALA-B23	スパン数×6	5.0

※ スパン当り質量 76.5kg×スパン数+11.3kg

使用スパン ^{mm} /m	万能板	質量kg
1524	5枚	67.5
1219	4枚	60.4
914	3枚	53.4
610	2枚	46.3

(1スパンあたり)

構成部材

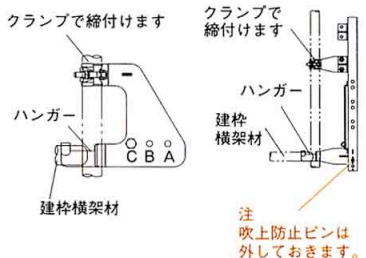
<p>① フレーム・右</p>	<p>④ 板受・下</p>	<p>⑦ 斜材</p>
<p>② フレーム・左</p>	<p>⑤ 板押</p>	<p>⑧ フレーム受金具</p>
<p>③ 板受・上</p>	<p>⑥ 振止</p>	<p>⑨ 斜材受金具</p>
		<p>⑩ 万能板 (FRP)</p>

組立図

- 必要工具等
1. ラチェット 17×21 (3/8×1/2)
 2. スパナ 17×21 (3/8×1/2)
 3. ロープ (5m程度) 2本1セット
 4. その他一般工具

① フレーム受金具、斜材受金具を建柱の横架材に取付けます。

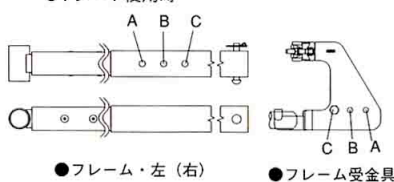
- フレーム受金具取付け
- 斜材受金具取付け



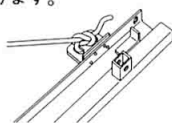
② フレーム・左(右)の斜材をセットします。

① 斜材のスライド管を引き伸ばし、位置決めピンで固定します。

斜材の位置決め穴はフレーム受金具のフレーム取付け位置と連動しています。
A: 防音パネル使用時
B: 養生枠使用時
C: シート使用時

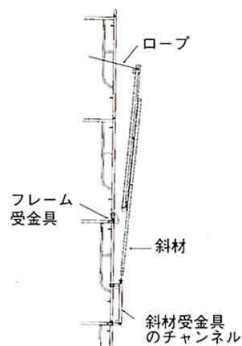


② フレーム・左(右)の先端にロープを取付けます。



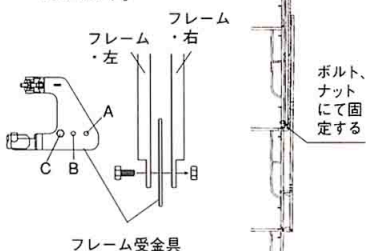
③ フレーム・左(右)を取付けます。

①手順②でセットしたフレーム・左(右)と斜材をロープで足場内から引き上げ、斜材の先端を斜材受金具のチャンネルの中に差し込みます。



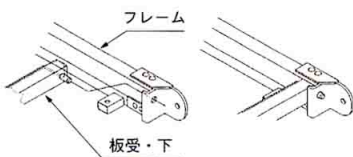
② フレームとフレーム受金具をボルト、ナットで固定します

※フレーム受金具の取付穴は②で指定した下段の穴になります。

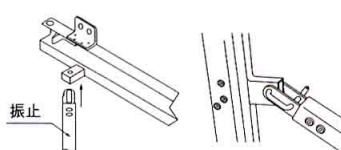


注
ロープは建柱の適当な箇所結び、フレームを固定させてください。

④ 板受・下を足場内より取付けます。

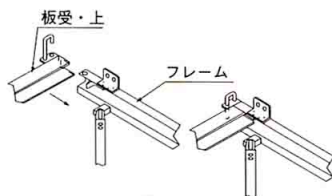


⑤ 振止を1スパンに2本ずつセットします。



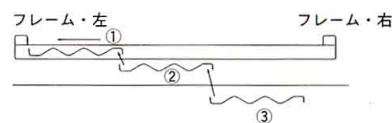
注
どちらの方向にも取付けられますが、全体の流れを考慮して取付けてください。

⑥ 板受・上を足場内より取付けます。



⑦ 万能板 (FRP) を取付けます。

下図のように万能板の先端を板受・上に差し込み、下部の板受・下へ取付けます。

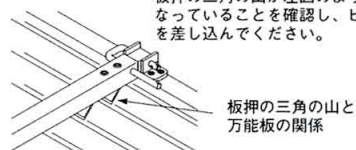


①～③の順に万能板を重ねて取付けます。

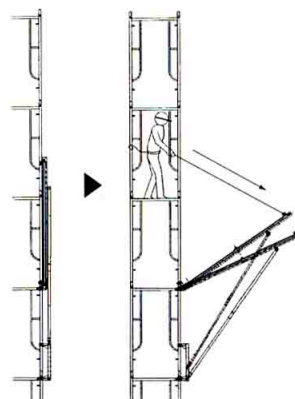
注
600スパン時には、板受・上の片側を外して万能板を取付けます。

⑧ 板押をセットします。

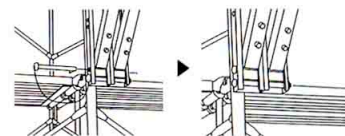
板押の三角の山が左図のようになっていることを確認し、ピンを差し込んでください。



⑨ ロープを左右均等にゆるめながらフレーム・左(右)を前方に倒し朝顔を降ろします。



⑩ 斜材の吹き上げ防止ピンを取付けます。



斜材受金具の穴に吹き上げ防止ピンを通します。

最後まで押し込むとストッパーピンが作動します。

⑪ 朝顔取付ロープを十分にゆるめて、外れないように、建柱に結んでください。